

助成金最新情報→北部市民活動サポートセンターHP: <https://akita-north-civic-act.jimdo.com/>の助成情報を確認ください

紹介した助成金のHPへのリンクもそちらにあります

助成金の利用申請や詳細などについては、当センターにお気軽にご相談ください



●第17回あきたスグッチファンド

- ・募集期間 : 5月8日(月)~6月8日(木) ※少子化対策ファンドについては4月17日(月)~5月17日(水)まで
- ・本ファンド : 県内でみずから主催して地域課題を解決する活動、社会貢献する活動(10万円・30万円・50万円)
- ・冠ファンド : 「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」・・・がん患者の支援、また予防する事業(10万円・20万円)
- ・応募に関する問い合わせは当センターへ
- ・主催・総括 : 認定NPO法人あきたスグッチファンド 〒010-1403 秋田市上北手荒巻字塚切24-2「遊学舎」内 TEL018-839-8941
- ・HP : <http://www2.akita-kenmin.jp/~akita-npo-fund/fund.html>

●平成29年度「県民協働プロジェクト支援事業」

- ・募集期限 : 5月31日(水)午後5時まで(採択件数に応じて再度募集する場合あり:随時受付)
- ・対象 : 多様な担い手が連携して自らの地域の課題解決にあたる仕組みを構築し、協働による取組を進める協議体(NPO等、市町村を構成員に含む3団体以上の多様な主体の連携による協働事業であること)
- ・主催 : あきた未来創造部 地域の元気創造課
- ・HP : <http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23724>

●平成29年度共同募金による平成30年度助成事業(赤い羽根共同募金)

- ・募集期間 : 4月3日(月)~5月31日(水)
- ・対象 : <広域的・先駆的な地域福祉活動への助成><社会課題解決プロジェクト助成>
- ・主催 : 社会福祉法人秋田県共同募金会
- ・HP : http://www.akaihane-akita.or.jp/pages/page/assistance_this

●平成29年度元気なふるさと秋田づくり活動支援事業(元気あきた資金)

- ・募集期限 : 5月31日(水)午後5時まで(採択件数に応じて再度募集する場合あり:随時受付)
- ・対象 : 県民が主体となった「元気なふるさと秋田づくり」を推進するため、県民や地域が取り組む自主・自立した地域づくり活動や、地域が元気になる活動を応援(イベント開催など)
- ・主催 : あきた未来創造部 地域の元気創造課(詳細は、地域振興局 地域企画課でも対応可能)
- ・HP : <http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/9516>

●平成29年度 秋田県若手アーティスト育成支援事業

- ・募集期限 : 4月15日(土)~5月31日(水)
- ・対象 : 県内出身または在住で40歳以下のアーティストによる、アトリオンでの展覧会やパフォーマンス・演奏会
- ・主催 : 秋田県観光文化スポーツ部 文化振興課
- ・HP : <http://common3.pref.akita.lg.jp/bunka/detail.html?cid=54&id=2119>



編集後記

このたびは、お読みいただきありがとうございます。編集後記として、高田博之(たかたひろゆき)と申します。地元には何もないという声をよく聞きます。でも、どこへ入っても判で押したように同じなら、出かける意味もなくなってしまうでしょう。身近にあるおもしろいことや素晴らしいものを、たぶんわたしたちは見逃しています。今年度は、三名の男組(右から高坂・浅利・五十嵐)で運営していきます。今回は足もとから、視点を立てて出かけてみることを提案しました。新鮮な目で見直してみてください。身近なところからきつと宝物が見つかるはずですよ。(五十嵐)

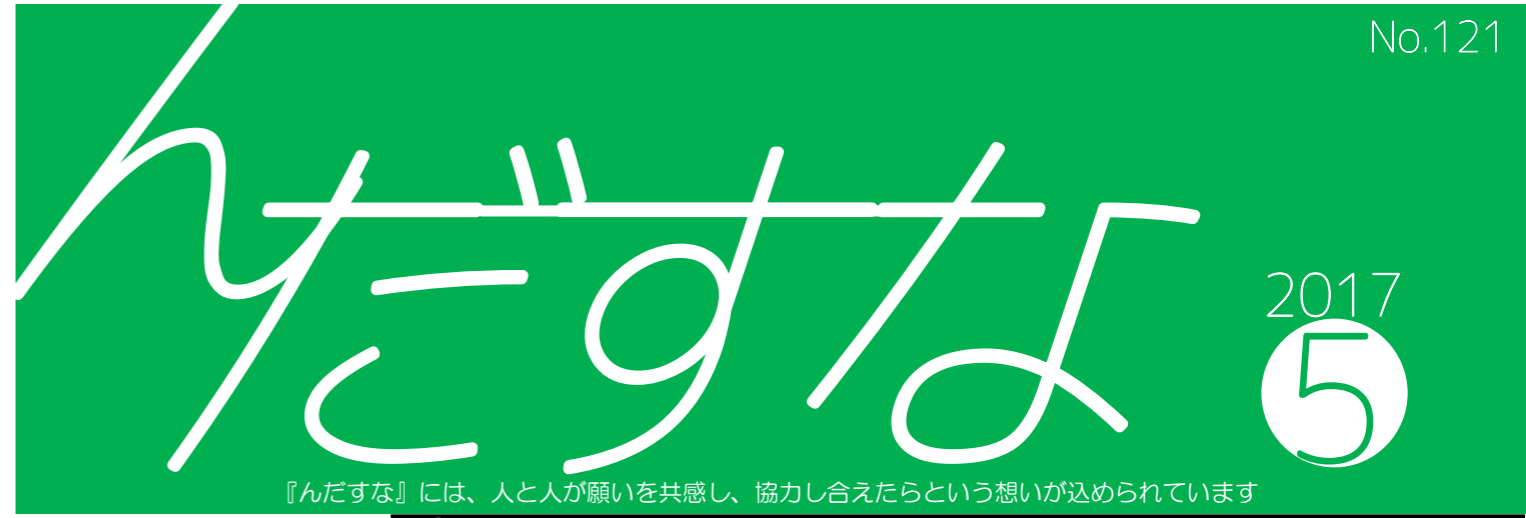
秋田県北部市民活動 サポートセンター

●編集・お問合せ先
〒017-0842 秋田県大館市馬喰町48-1 秋田県北部男女共同参画センター内
TEL:0186-49-8553 FAX:0186-49-8589

HP: <https://akita-north-civic-act.jimdo.com/>
Facebook: <https://www.facebook.com/akita.north.civic.act/>

●業務時間
月火水金(木曜定休) 9:00-18:00 土日 17:00まで(年末年始は休業)

●発行元
秋田県未来創造部 地域の元気創造課



『んだすな』には、人と人が願いを共感し、協力し合えたらという想いが込められています

春だ、街へ出よう。足元から地域の魅力を再発見しよう!

- 特集: 秋田県北のデザインマンホール
- 秋田未来創造部始動!
- 活動団体紹介
- 助成金情報など



雪が溶けて土が現れる。道も現れる
木々や草花も芽吹きはじめる 緑が生い茂り 花が咲き始める 山も笑う
そろそろ外へ出かけませんか
新しい視点で見たせば いつもの景色も きっと違って見えてくるはず
あなたの街の 気づかなかった魅力 再発見してみませんか

〈特集〉足元から地域の魅力を再発見しよう！

街を歩くと、あなたの足元に地域の名勝や名物を図案化したデザインマンホールがあるのをご存知ですか？
ここに紹介しきれなかった、町村合併以前から残っている県北地区の個性的なデザインマンホール、あなたも探しに出かけませんか。

大館市

大館市は全国でも有数のデザインマンホールの種類が多い町です。旧田代・比内町に加え、市内各地域ごとに個性的なマンホールが見つかります。



(上左 大館市) 秋田犬
(上右 旧比内町) 比内鶏・紅山桜
(ミニマンホール) 左から秋田犬子犬と杉・旧秋田犬顔と杉・比内鶏と紅山桜

(下左 麓西・四羽出) 秋田犬2頭
(下中 十二所) 秋田杉・米代川
(下右 沢尻・葛原) 菊の花



鹿角市・鹿角郡



(右上 小坂町) 日本最古の木造芝居小屋 康楽館とニセアカシア
(右下 尾去沢・大湯地区) ストーンサークル・八幡平・鮎
(左下) ミニマンホール
(左) 鹿角市) 声良鶏・ナナカマド・紅山桜

北秋田市・北秋田郡



(左下) 旧鷹巣町) ひまわり
(左) 上小阿仁村) コア・テドリと秋田杉
(右) 上 旧阿仁町) 親子熊
(左) 上 旧森吉町) 浜辺の歌音楽館・三階ノ滝・森吉山
(右) 下 旧合川町) 梅

能代市・山本郡

能代市では、能代役七のシャチの旧マンホールと、バスケットの街能代をテーマに公募し採用された新マンホールが混在しています。これをデザインしたのは大館市の職能短大の学生さんでした。



(上左 旧能代市) シャチ
(上右 新能代市) バスケットボール・シャチ・ハマナス
(下 藤里町) 町章・ブナ・クマガラ



【三種町】
(上左 旧八竜町) メロン (上中 旧山本町) じゅんさい摘み
(上右 旧琴丘町) 町章・土笛・ヤマツツジ
(左) 旧八森町) 町章・ヤマツツジ・ハタハタと波
(右) 旧峰浜村) 杉・カタクリ・ウグイス

秋田未来創造部始動！！



▲秋田未来創造部 地域の元気創造課のみなさん

●人口減少対策に特化した全国初の部局「秋田未来創造部」

昨年度まで、北部市民活動サポートセンターを管理する秋田県北NPO支援センターは、県の企画振興部 地域活力創造課の元で市民活動の振興にたずさわってきました。しかし、今年度から県は「秋田未来総合戦略(2015～2019)」に掲げた、移住定住・少子化・新たな地域社会の形成といった問題に対処すべく、企画振興部など4部にまたがっていた業務を一本化し、「秋田未来戦略」次世代・女性活躍推進「地域の元気創造」の4課と、「高等教育支援室」「活力ある集落づくり支援室」の2室からなる、人口減少対策に特化した「秋田未来創造部」に再編しました。

初年度にあたり、当センターを直轄する「地域の元気創造課」の坂本雅和課長から、年度初頭のあいさつと、「秋田未来創造部 地域の元気創造課」と「北部市民活動サポートセンター」の目指すNPOやボランティア、そして市民活動の可能性についてメッセージをいただきました。



地域の元気創造課 坂本雅和課長

「いぬこやう」
 新年度を迎え、皆様の県民協働推進に対するご支援につきまして、心から御礼を申し上げます。
 さて、東京一極集中を是正し地方への新たな人の流れをつくるため、全国各地で地方創生の取組が進められております。本県においても、産業振興による仕事づくりや移住定住対策、少子化対策や新たな地域社会の形成を基本目標とした「あきた未来総合戦略」に基づき、様々な施策を推進しているところですが、
 さらに、本県の最重要課題である人口減少対策に集中的に取り組むため、この4月から新たに「あきた未来創造部」が設置され、同部の下で、地域活力創造課も「地域の元気創造課」として新たなスタートを切ったところです。
 人口減少や高齢化の進行により、それぞれの地域で抱える課題は複雑化しており、なかでも地域コミュニティの機能低下に対する不安の声が各地で聞かれます。
 このような中、高齢者等を地域で支える仕組みづくりや、多様な主体が連携・協働して地域課題の解決に取り組むことがこれまでに求められており、協働の担い手の核であるNPO等の役割は重要性を増しています。
 「地域の元気創造課」では、引き続き、県北・中央・県南の3市民活動サポートセンターと手を携え、NPO・ボランティア活動の支援をはじめとする地域協働の推進に尽力して参りますので、NPO・ボランティアの皆様も活動の裾野をさらに広げ、持続可能な「地域社会」形成に大いに力を発揮していただきたいと思います。

NPO法人かづのclassy

活動団体の紹介



- 住所 鹿角市十和田毛馬内字下小路51-8
- 代表 木村芳兼
- 問い合わせや寄附への協力など 090-4609-0973(木村)まで

移住定住・交流・体験・起業支援・地域拠点

昨年十二月に法人格を取得した「かづのclassy(クラッシー)」は、鹿角地域に移住した人々たちによる「移住者ネットワーク」と、支援する市民組織「移住・定住サポーターの会」で構成される。
 移住者へのアドバイスや調整役をさせていただきましたが、人口減少が進む中、地域との交流の場の提供や情報交換を通じた、移住者と市民が共に暮らしやすい、鹿角地域の未来に向き合うまちづくりの創造拠点を目指している。
 今年度は「キャリア教育」「起業家の創出とマッチング」「交流拠点の運営」が柱となるが、古民家をベースとした移住者の支援や体験イベントをはじめとした夏以降の本格的な活動に期待したい。

NPO法人kurasu くらす



- 住所 大館市十二所字町頭49番地 千歳ホテル内
- 代表 澤田雄介(管理者)
- 問い合わせ TEL0186-52-3872/FAX0186-52-3873
- 営業時間 8:30～17:30(日曜定休)

福祉・介護・包括ケア・雇用拡大・地域拠点

代表の澤田氏は、介護支援専門員で介護福祉士としてみずから施設勤務してきました。しかし、職員目線に立つと、地域の利用者として働く人々のための施設を立ち上げたという強い意志で、地元温泉街のホテルの一部を借り受け法人を立ち上げた。
 「kurasu(くらす)」は、単なる天然温泉付のデイサービスセンターという位置づけではなく、「大滝温泉 サロン千歳」と「介護相談室くらす」という二本の柱で、地域密着型の通所介護・予防から、居宅介護支援まで幅広い福祉ニーズに対応できる地域拠点にしたいと考えている。
 その目線の一番先にあるのは若者の雇用と高齢者の居場所の両立である。